

すてきな名前がつけました

2021年6月23日に生まれた、ジャイアントパンダの双子の子どもの名前が決まりました。
たくさんの祝福と名前のご応募をありがとうございました。



シャオシャオ

暁暁 Xiao Xiao 性別：オス

名前の意味：夜明けの光が差し、明るくなる



レイレイ

蕾蕾 Lei Lei 性別：メス

名前の意味：^{つぼみ}蕾から美しい花が咲き、未来へ繋がっていく



はるかなる未来をみすえて

2021年6月23日、上野動物園で、オスとメス、2頭のジャイアントパンダが生まれました。1972年に初来日したジャイアントパンダ、ランランとカンカンの飼育を始めてから49年。当園で初めて生まれた双子の子どもです。

双子たちが今日まで無事に育ったのは、母親のシンシンの献身的な子育てとそれをサポートした当園のスタッフたち、オンラインでアドバイスをくれた中国ジャイアントパンダ保護研究センター（CCRCGP）とアドベンチャーワールド（和歌山）のスタッフの皆さんの総力によるものです。そして、最も力になったのは皆さんの応援でした。

双子の誕生までにはさまざまな出来事がありました。ランランの妊娠中の死、ホアンホアンの人工授精による3度の出産、そして初めて自然交配により誕生し、生育したシャンシャン。50年近くもの間、私たちはたくさんの経験と努力を積み重ねてきました。そして現在は、当園を含めた世界中の動物園が、中国の保護センターと協力してジャイアントパンダの調査や研究、保護事業や普及啓発に取り組んでいます。これら多く

の人々の努力の結集により、中国の山でくらす野生のジャイアントパンダは1864頭※1）、動物園などの飼育下でくらすジャイアントパンダは600頭※2）にまで増えました。

子どもたちはまだ生後100日余り。無事におとなになり、次世代へ命をつなぐという未来の目標まで、これからも様々な経験をへて成長を続けます。私たちの夢もまた、歩みだしたばかりです。100年後もその先も、野生のジャイアントパンダが数多く生息する豊かな地球を守るという、その夢に向かって、1頭1頭のパンダ、一つ一つの経験を大切に歩んでいきます。どうか、私たちの夢を応援してください。皆さんのサポートを力に、私たちはこれからもジャイアントパンダの保全に全力で取り組んでまいります。

2021年10月 恩賜上野動物園 園長 福田 豊

※1）2015年中国国家林業局発表 ※2）2019年大熊猫繁育技術委員会発表

